

9月定例市議会

9月議会はじまる

党市議団 子ども子育て新制度関連条例の改正議案と修正案を提出
市長が市立病院独法化関連議案を提出

日本共産党 静岡市議会議員団

ニュース

2014—No.7

日本共産党静岡市議会議員団
議員控室 TEL 054-254-2111
(内)4541
FAX 054-272-4695
アドレス http://www.jcps.jp/
メール yksf5@jcps.jp



9月定例会会議日程

会期 9/12～10/14(33日間)
会場 静岡庁舎本館

| | | |
|----------|-----------------|----------------|
| ○本会議 | 9/12(金)午前10時より | 9/30(火)午前10時より |
| | 9/22(月)午前10時より | 〈厚生委員会〉 |
| | 9/24(火)午前10時より | 〈経済消防委員会〉 |
| | 9/25(水)午前10時より | 〈都市建設委員会〉 |
| ○本会議(最終) | 10/1(水)午前10時より | 〈総務委員会〉 |
| | 10/14(火)午前10時より | 〈上下水道教育委員会〉 |
| | | 〈生活文化環境委員会〉 |
| | 9/29(月)午前10時より | 10/2(木)午前10時より |
| | 〈厚生委員会〉 | 〈総務委員会〉 |
| | 〈経済消防委員会〉 | 〈上下水道教育委員会〉 |
| | 〈都市建設委員会〉 | 〈生活文化環境委員会〉 |

党市議団は、6月議会で強行された認定子ども園の学級編成・職員・設備・運営基準条例および家庭的保育事業の設備・運営基準条例の一部改正議案を議員提出する予定です。

また国にたいして、国保の国庫支出金増額を求める意見書案と学力テストの廃止を求める意見書案を提出する予定です。

さらに、全員が市政課題について総括質問します。

9月定例市議会が12日から10月14日までの日程ではじまりました。市長は市立病院を独立行政法人に移行する関連議案を提出しました。党市議団は、公立病院が担う地域医療における役割の後退、市民の負担増、効率・もうけ優先の運営などの問題点を中心に論戦します。

補正予算関連議案では、国民健康保険会計が25年度決算で41億円も黒字になり、20億円を基金に積み増しすることが明らかになりました。

9月定例会での本会議質問



内田 りゅうすけ議員
9月22日(月) 11:30頃

- ・静岡市病院独立法人化について
- ・平和行政について



山本 明久議員
9月24日(水) 15:00頃

- ・駿府城建設について
- ・リニア新幹線建設について



寺尾 昭議員
9月25日(木) 10:00頃

- ・子ども・子育て支援新制度について
- ・介護保険包括ケアシステムについて



鈴木せつ子議員
9月25日(木) 11:00頃

- ・子ども・子育て支援新制度について



西谷博子議員
9月25日(木) 14:00頃

- ・子ども・子育て支援新制度について
- ・障がい者福祉について

国保料大幅引き上げでH25年度決算41億円の黒字 今度こそ引き下げを

市の国保料はH24年度に3割もの値上げを強行し、市民の暮らしは限界です。その結果、国保会計決算はH24年26億円、H25年は41億円もの黒字を生み出し、基金残高は61億円にもなりました。

市民に困窮を押し付け、このような巨額の黒字を生み出し続けることは許せません。今度こそ、国保料引き下げ実現をめざし、全力あげます。



放課後児童クラブ新制度発足で多くの意見 学童クラブ指導員の団体と懇談

子ども子育て支援事業のもう一つの柱である放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)が新しい制度として15年度からスタートします。市議団は、8月29日県交労学童クラブ分会と9月4日市学童保育連絡協議会の役員のみなさんと懇談を行いました。新制度で、保護者が本当に安心して子どもを預けられるようになるのか、新たな保育料で負担増にならないか、放課後児童支援員(現在は指導員)の雇用や賃金、労働条件はどうなるのかなど多くの意見が出されました。今後協力して、がんばっていくことを意思統一しました。

